

令和5年度 学校評価の結果

北海道釧路明輝高等学校
1: 不十分である

保護者アンケート・自己評価

4: 十分である 3: おおむねよい

2: やや不十分である

1: 不十分である

学校関係者評価（自己評価の結果について評価）

4: 適当である 3: どちらかといえば適当である

2: どちらかといえば適当でない 1: 適当でない

No.	評価項目		保護者アンケート	自己評価	学校関係者評価
	大項目	小項目			
1	学校運営	1 生徒の実態や保護者や地域の意見、要望を踏まえた学校運営に努めている。	3.2	3.3	3.4
		2 学校が組織として機能するための分掌等の役割分担や職務の内容の明確化に努めている。	3.2	3.2	3.6
		3 魅力ある学校づくりのため、教職員の創意工夫と協働体制による学校運営に努めている。	3.2	3.2	3.4
2	教育課程・学習指導	4 生徒や学校の実態に応じた教育課程の編成に努めている。	3.4	3.1	3.6
		5 生徒の実態に即し、基礎的・基本的な内容が確実に身に付くよう各教科において指導の工夫に努めている。	3.3	3.3	3.4
		6 生徒の学習状況を適切・客観的に評価する評価方法に努めている。	3.3	3.3	4.0
3	生徒指導（いじめ問題を含む）	7 生徒指導に関して家庭や地域、関係機関との連携が図られるよう努めている。	3.2	3.4	3.6
		8 生徒指導に関して教職員の共通認識に基づく組織的な指導体制となるよう努めている。	3.1	3.2	3.6
		9 生徒の悩みや問題について教育相談や支援が組織的に行われるよう努めている。	3.2	3.2	3.6
4	生徒会活動・特別活動	10 生徒が主体的に生徒会活動を推進するように努めている。	3.3	3.3	3.8
		11 学校行事の精選や工夫改善、内容の充実にも努めている。	3.3	3.0	3.8
		12 ホームルーム活動で生徒の充実した学校生活や健全育成のための指導に努めている。	3.3	3.3	3.6
5	キャリア教育	13 就業体験等を通して、望ましい勤労観・職業観が育まれる指導に努めている。	3.4	3.5	3.6
		14 教育活動等を通して、人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力が育まれる指導に努めている。	3.3	3.4	3.6
		15 プレゼンテーション能力の向上と表現力・発表力の育成に努めている。	3.3	3.3	3.6
6	進路指導	16 組織的・計画的に、生徒の能力や適性、希望等を把握し、生徒や保護者の期待に応じた進路指導に努めている。	3.3	3.4	3.6
		17 教職員の共通理解に基づいた進路指導が行われ、全校的な協力体制ができています。	3.2	3.3	3.4
		18 進路情報、資料の収集・整理が行われ、保護者や生徒への適切な情報提供に努めている。	3.3	3.5	3.4
7	健康・安全指導	19 清掃活動等を通じて美化意識や公共心を培い、健康な生活を送るための指導に努めている。	3.3	3.4	3.8
		20 健康管理や安全教育の推進を図り、自他の生命の尊さと他を思いやる心の育成に努めている。	3.2	3.4	3.4
		21 事故や災害を想定した対応策や教職員の役割分担の明確化に努めている。	3.3	3.3	3.6
8	年次・分掌	22 年次内の連携・協力が図られ、年次団が効果的に運営されている。	3.2	3.2	3.6
		23 家庭訪問や各種通信等を通じて家庭との連携、協力を図るよう努めている。	3.2	3.4	3.4
		24 分掌内の連携・協力が図られ、効果的に運営されている。	3.1	3.1	3.4
9	保護者や地域住民等との連携	25 学校経営方針や教育活動について、理解や協力が得られるよう開かれた学校づくりに努めている。	3.2	3.4	3.6
		26 保護者や地域住民から意見を積極的に聴取し、学校改善に役立てている。	3.2	3.3	3.8
		27 保護者が積極的にPTA活動に参加できるよう努めている。	3.1	3.3	3.6